

# 経営ビジョン

平成26年6月策定

沿革 行動指針の改訂（令和2年12月）



## 1 経営理念

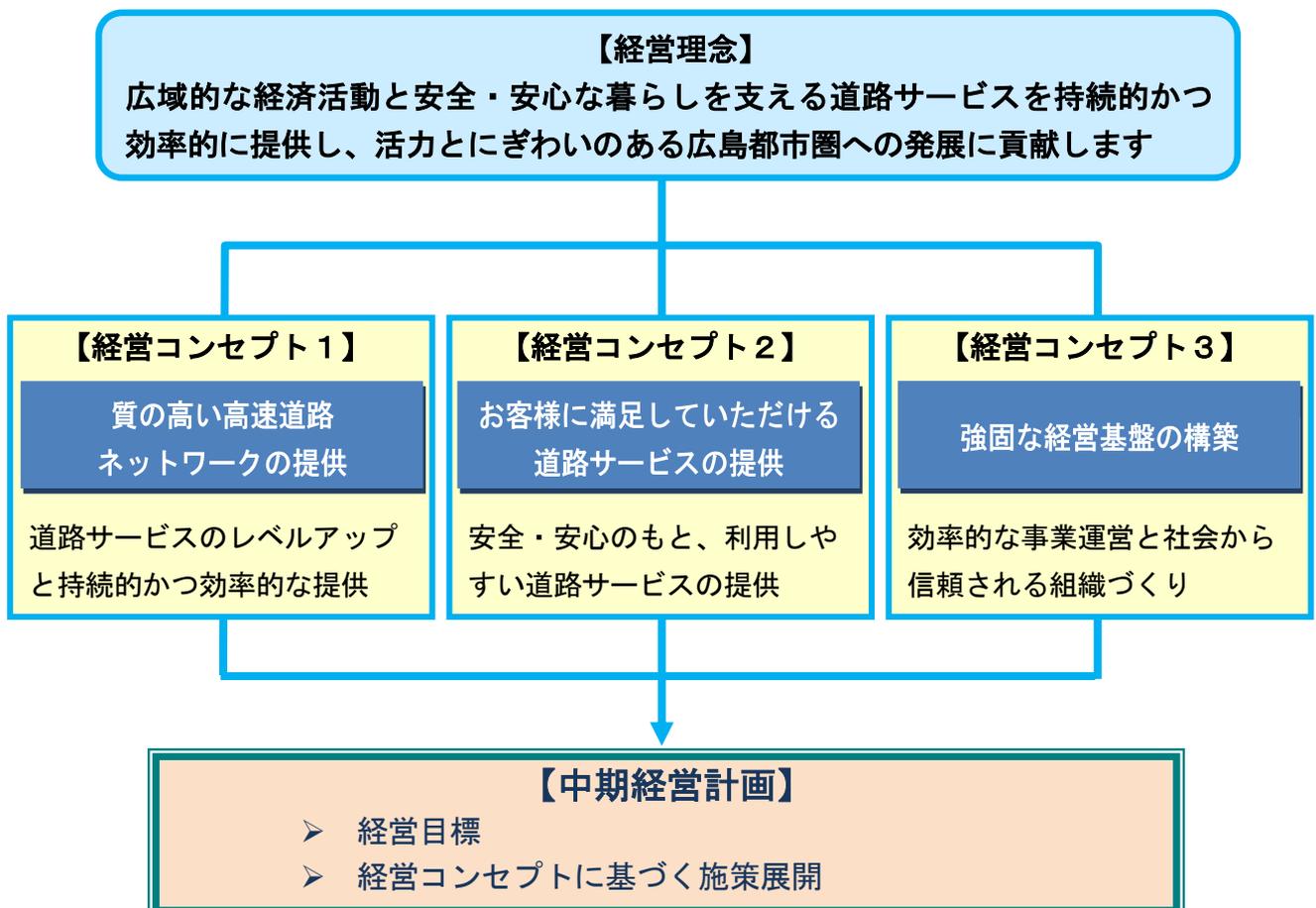
広域的な経済活動と安全・安心な暮らしを支える道路サービスを持続的かつ効率的に提供し、活力とにぎわいのある広島都市圏への発展に貢献します。

広島高速道路は、高速性・定時性に優れ、安全性・快適性を有するインフラであり、また、都市圏の成長力の強化や円滑な経済活動の確保の観点から、広域的な経済活動を支えるだけでなく、災害等では緊急輸送や円滑な救急搬送を提供することで、安全・安心な暮らしを支えていくことが期待されています。

このため、公社では、こうして期待される道路サービスを、有料道路制度（道路建設等に係る費用を借入れ、供用後に料金を徴収することによって、当該借入金の償還に充てる制度）の枠組みのもと、持続的かつ効率的に提供することで広島都市圏が中国地方の発展をリードし、活力とにぎわいのある都市圏への発展に貢献することを経営理念に掲げます。

## 2 経営コンセプト

経営理念を実現するために、3つの経営コンセプトを以下のように定めます。



### 【経営コンセプト1】 質の高い高速道路ネットワークの提供

～道路サービスのレベルアップと持続的かつ効率的な提供

平成 21 年 8 月に決定された「中国圏広域地方計画（国土交通省）」において、広島市を中心とする広島都市圏は、中国地方の中核拠点の一つとして位置付けられ、高度な都市機能の更なる集積を図ることなどの方針が示されています。

こうした中、都市圏での人口流動や経済活動等は中枢性を示す重要な要素であり、活動等を支えるインフラのレベルは、地方自治体の都市経営や都市間競争にも大きな影響を及ぼすと考えています。

広島都市圏が中核拠点として中国地方の発展を牽引し続けるには、インフラの計画的な整備に加え、適切な管理・運営を行い、活性化につなげていく必要があります。

このため、公社では、道路サービスのレベルアップと持続的かつ効率的な提供に向けた取り組みを進め、質の高い高速道路ネットワークの提供を目指します。

### 【経営コンセプト2】 お客様に満足していただける道路サービスの提供

～安全・安心のもと、利用しやすい道路サービスの提供

広島高速道路は、活力とにぎわいのある広島都市圏の発展に必要な不可欠なインフラであることから、国土交通省や公社の設立団体である広島県及び広島市の協力を受け、より多くの方が使いやすく安心して利用できる道路となるよう努める必要があります。

また、広島高速道路の整備に要した費用の償還に加え、管理・運営を行っていくためにお客様から料金をいただいていることも踏まえ、お客様の満足度の向上を図りながら、道路サービスを安定的に提供するよう努める必要があります。

このため、公社では、お客様に対して安定的な安全・安心のもと、利用しやすい道路サービスの提供に向けた取り組みを進め、お客様に満足していただける道路サービスの提供を目指します。

### 【経営コンセプト3】 強固な経営基盤の構築

～効率的な事業運営と社会から信頼される組織づくり

公社は、平成 9 年度の設立以降、厳しい社会経済情勢の中、事業のスリム化やコスト縮減等、経営改善を図りながら経営基盤の維持に努めてきました。

今後、人口減少や超高齢化等が進行し公社の経営を取り巻く環境は一層厳しさを増すことが予想されます。

このため、公社では、効率的な事業運営と社会から信頼される組織づくりに向けた取り組みを進め、強固な経営基盤の構築を目指します。

### 3 行動指針

私たちは、「経営ビジョン」に掲げた経営理念を具体的な施策展開につなげ、地域社会の信頼に応えるため、日々の業務の中で自主性や主体性をもって、次の指針に基づき行動します。

➤ **私たちは、お客さまの視点に立ち、誠実に職務を遂行します。**

利用しやすい道路サービスを提供していくことが最大の使命であることから、道路施設の整備や維持管理、交通管理等に係る業務の方針・内容は常にお客さまのためであることを意識し、満足度の高い道路サービスに誠実に取り組みます。

➤ **私たちは、公社の社会的責任を自覚し、高い倫理観をもって行動します。**

広島都市圏のインフラ管理者である公社の一員として、コンプライアンスを遵守し、高い倫理観と透明性、公平性をもって職責を果たし、良識に基づく経営に取り組みます。

➤ **私たちは、様々な関係者との対話を大切にし、良好な関係を築きます。**

公社内での情報・意識の共有や議論、利害関係者を含めた地域社会との意思疎通や情報交換、情報発信といったコミュニケーションを常にとりながら、相互の理解を深め、それぞれ関係者との強固な連携や良好な関係の構築に取り組みます。

➤ **私たちは、現状に満足することなく、変化に的確かつ柔軟に対応します。**

社会情勢や職場から求められる変化に対して、前例や慣習にとらわれることなく、これを飛躍の機会と捉え、様々な可能性に挑戦し、的確かつ柔軟に対応して不断の変革に取り組みます。

➤ **私たちは、効果・費用・スピードを意識し、業務の最適化を図ります。**

職員一人ひとりが経営を向上させる担い手であることを意識し、効果、費用、スピードの3つのバランスをとりながら、常に効率的な運営や業務の見直しを進め、業務の最適化に取り組みます。

➤ **私たちは、誇りとやりがいをもてる組織づくりに取り組みます。**

経営理念を実現する同じ目標の下、職員同志がそれぞれの立場（職位・所属の役割）でその責任を全うし、自身の仕事は何のための仕事なのかを明確に理解して実行する誇りと、互いを認め、力を合わせ日々の業務に尽力する、そのようなやりがいをもてる組織づくりに取り組みます。